

12. クロージング

12月6日(金) 16:45-17:00 A会場

司会：福山 淳(京大)

*最新の情報につきましては http://www.jspf.or.jp/jspf_annual2013/をごらんください。

■第10回核融合エネルギー連合講演会 ～発電実証に向けた核融合研究の進展と拡がり～ 開催のお知らせ

会 期：2014年6月19日(木) - 6月20日(金)

会 場：つくば国際会議場 (エポカルつくば)

趣 旨：

1995(平成7)年以来、隔年で開催してきました核融合エネルギー連合講演会の第10回を、プラズマ・核融合学会の主催のもと、関連学協会の共催を得て、開催します。同講演会は、年会の役割とは別の形で、核融合エネルギーの意義と展望を議論し、広く社会に発信していくことを目的とします。関連分野はもとより、幅広く多くの方にご出席いただき、活気にあふれた議論の場となりますよう、皆様のご参加、ご協力を是非お願い申し上げます。

プログラム概要：

- ・基調講演・招待講演：環境とエネルギーにおける今日的な課題に対し、核融合研究の意義と展望を問う。核融合研究ならびにプロジェクトを主とした最新の成果報告と今後の展望について講演を行う。
- ・パネルディスカッション：エネルギー開発に関する今日的な課題と核融合研究開発が担うべき新たな課題ほか。
- ・一般講演：ポスター発表を募集(募集分野：炉心プラズマ、炉工学、炉材料、炉システム、プラズマ基礎・応用、その他)

主 催：プラズマ・核融合学会

日本原子力学会核融合工学部会

問合せ先：プラズマ・核融合学会事務局 plasma@jspf.or.jp<http://www.jspf.or.jp/10rengo/>

こちら編集委員会です

【発表！今年上半期の学会誌(1～6月号)でもっとも多くダウンロードされた記事はこちら!】

猛暑だったことが信じられないくらい涼しくなったこの頃、今年も残すところ三か月あまりとなりました。時が経つのは早いものですね。さて、プラズマ・核融合学会誌は、昔ながらの紙冊子体として学会員皆様のもとに送付されるとともに、web上でも公開されています。そこで今回は、今年上半期(1-6月)に発行された学会誌の各号において、最も多くダウンロードされた記事を調べてみました。

号	記事種別	題 目	第一著者(所属)
1月号	解 説	イオン液体含浸有機隔膜によるリチウム同位体分離技術開発	星野 毅 (JAEA)
2月号	講 座	核融合プラズマシミュレーションの技法 - 大規模並列計算環境の活用 - 3. MHDシミュレーションのコーディング技法	三浦英昭 (NIFS)
3月号	小特集	大気圧非熱プラズマを活用した環境保全技術の新展開 4. 燃焼機器排ガスのプラズマ複合処理技術	大久保雅章 (大阪府立大)
4月号	小特集	プラズマ支援燃焼の現状と展望 6. 非平衡プラズマを用いたガソリンエンジン燃焼の改善	池田裕二 (イマジニアリング株)
5月号	研究 最前線	高温プラズマにおける高Z多価イオンの分光と原子構造 2. 磁場閉じ込めプラズマにおけるタングステン多価イオンの観測	蓮尾昌裕 (京大)
6月号	講 座	レーザー生成プラズマの新しい温度、密度領域における物性とシミュレーション 1. はじめに	大道博行 (JAEA)

幅広い分野の記事がダウンロードされています。学会員の皆様も、ご自分の専門分野以外の記事に目を通してみてはいかがでしょうか？秋の夜長に学会誌をじっくり読むのも、なかなか乙な時間の過ごし方ではないかと思います。

次回10月号は10月25日発行の予定です。お楽しみに。

【10月号予告】

解説 放射線関連施設周辺での環境モニタリングの実際

小特集 プラズマによる短波長光源研究の進展とその物理

講座 核融合施設における放射線計測の基礎

平成25年度 プラズマ・核融合学会 学会賞選考結果の報告